

制作・展示支援プログラム
入選アーティストによる
成果発表展

井上 拓哉 INOUE Takuya
栗田 大地 KURITA Daichi
宇宙 CHU CHU
羅絲佳 LUO Sijia



宇宙《しぜんのかたち》2021年



栗田 大地《個の諸要素》2021年



井上 拓哉《母に囲まれて遊ぶ子どもたち》2021年



Artists in FAS

2021

10.23 [土] - 1.16 [日]
2021-2022

【会場】 藤沢市アールスペース、ココテラス湘南ビル内共用スペース 【開館時間】 10:00-19:00 ※入場は18:45まで

【休館日】 月曜日、年末年始（12/28～1/4）、1/10（祝）は開館、1/11は休館 【観覧料】 無料

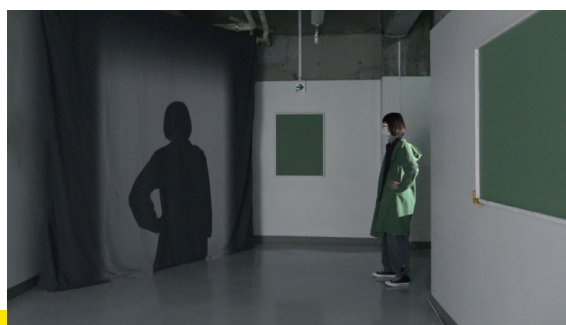
【主催】 藤沢市 藤沢市教育委員会

【後援】 神奈川新聞社 株式会社ジェイコム湘南・神奈川 レディオ湘南

【特別協力】 一般財団法人藤沢市開発経営公社（ココテラス湘南）

【協力】 公益財団法人藤沢市みらい創造財団

Fujisawa City Art Space
藤沢市アールスペース



羅絲佳 左)《私はモチーフ》I Am a Motif 2020年、右)《Info.Shadows》2021年

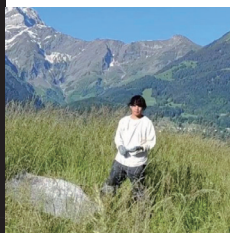
Artists in FAS 2021とは

「Artists in FAS」は藤沢市アーツスペース (FAS) が、全国のアーティストたちから作品プランを募集し、制作の場と発表の機会を提供するアーティスト・イン・レジデンス・プログラムです。6回目となる今回は、応募総数66件の中から外部審査員 (OJUN氏〔画家〕、金澤韻氏〔現代美術キュレーター〕) によって、絵画、木彫、インスタレーション、映像などさまざまな技法を手掛ける4名が選ばれました。新型コロナウイルスの感染拡大により厳しい状況が続く2021年の夏、3か月半におよぶ制作期間を経て生み出された作品を、いよいよ本展にて披露します。アーティストたちにとっては、初めての場所であり、慣れない土地・藤沢での滞在制作。そういった環境の中で、井上は藤沢と広島、福島を往来し、俯瞰的に環境を観察しながら絵を描き、栗田は藤沢にゆかりのある人物やモノのかたちをクスに刻みしました。宙宙は海辺の漂流物や緑地で収集した木々などで自然のかたちを作品に表し、羅は行き交う人々の影を使った映像を制作、ビルの階段や踊場などに投影します。4名のアーティスト独自の視点から出来上がった作品にご期待ください。



栗田 大地《基点》2019年 ©comura mai

入選アーティスト



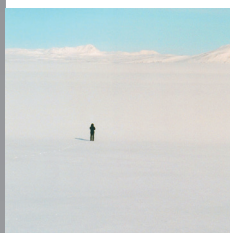
井上拓哉 INOUE Takuya

岡山県生まれ。2018年筑波大学芸術専門学群卒業。2021年東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻修士課程修了。主な活動に、2021年「東京藝術大学修了作品展」(東京藝術大学)、2019年東京藝術大学×ラップランド大学交流事業「VALO-HIKARI」(Arktikum / Finland)、2019-2020年石橋財団国際交流油画奨学制度長期派遣 [渡航先 Finland, Bulgaria, Norway, Switzerland]。旅をしながら絵を描いている。今回は藤沢、広島、福島へ滞在の拠点を移動しながら制作。本展の会期中も移動と制作を継続し、変化していく展示を行う。



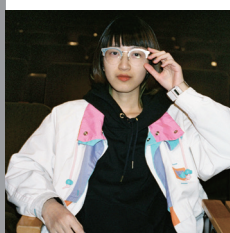
栗田 大地 KURITA Daichi

群馬県生まれ。現在、東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻博士後期課程在学。主な展示に、2020年個展「親愛なる他者」(ギャラリー空華/群馬)、2019年「でんちゅうストラット 星をとる」(小平市平櫛田中彫刻美術館/東京) など。クスを材とした木彫作品を制作している。木の塊からモチーフを部分ごとに彫り始め、そこを基点として繋ぎ、広げていく手順を踏み、模索しながら徐々に全体を把握し、形に起こしていく。本展でも同様の方法で土地の事物や歴史、滞在制作を通した様々な「未知」との出会いを自身の視点で関連付け作品化していく。



宙宙 CHU CHU

愛知県生まれ。2003年サザンブトンと大学美術学部彫刻科卒業、2001年アイスランド芸術大学交換留学。様々な仕事を経験後、2017年にアーティスト活動をスタート。主な展示に、2021年豊中市特別企画展「残像のスケッチ」(豊中市民ギャラリー他)、2020年「宙宙海中公園」(浜松市鴨江アートセンター) など。ガラス張りの展示会場から見える富士山や丹沢山などの山々に降り注ぐ雨は、相模川を通過して相模湾へと流れ出る。本展では、その山々を背景に、会場の蛇口から溢れ出る相模川の水と、相模湾の海岸に流れ着いた漂流物でインスタレーションを行い、そこに流れている自然をかたちにする。



羅絲佳 LUO Sijia

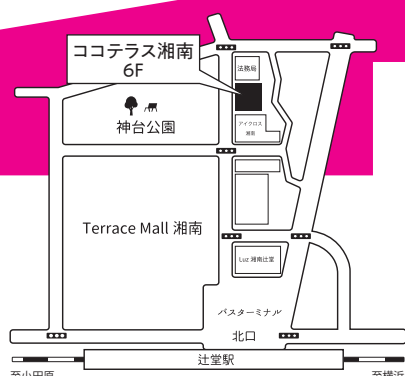
中国広東省生まれ、2016年来日。アニメーション、映像を制作。2020年東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻修了。主な展示に2021年「RAM PRACTICE 2021 EXHIBITION」(東京藝術大学 横浜校地元町中華街校舎/神奈川)、他、海外映画祭で多数入選、上映。2020年Feinaki Beijing Animation Week審査員特別賞受賞。非視覚的芸術のあり方を作品に取り込み、自分の作品の可能性を追求している。最近では、アニメーションをスクリーン上映以外のところへ拡張することを試みている。

関連イベント

入選アーティストと審査員によるトークセッション、ワークショップ等のイベントを予定しています。イベントについての詳細は藤沢市アーツスペースのウェブサイト、SNSをご確認ください。



宙宙《宙宙海中公園》2020年



交通案内

【電車】JR「辻堂」駅東口改札北口出口から徒歩5分

【バス】神奈川中央交通「神台公園前」下車すぐ

FASに専用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

〒251-0041 神奈川県藤沢市辻堂神台2-2-2 Cocco Terrace湘南6階

TEL 0466-30-1816 E-mail fj-art@city.fujisawa.lg.jp

<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bunka/FAS>



※新型コロナウイルス感染症等の状況により、会期等の日程の変更を行う場合があります。